

この間、さへ、その不慮、職工を解雇する、と、噂の囂る、け、や、その、
その、解雇を、言、断、り、西田、氏、手、引、く、「其、言、は、無、稽、工、である、は、と、噂、
さ、の、け、や、な、し、解、雇、し、て、ま、ら、な、い、と、い、ふ、事、が、あ、つ、た、然、る、に、前、述、三、
さ、の、て、い、は、る、實、効、命、を、ま、く、て、取、引、の、難、工、全、部、を、と、つ、と、出、出、し、て、行、
か、つ、て、お、さ、く、本、半、米、並、の、工、事、解、雇、の、難、工、半、題、以、上、解、雇、する、と、い、
解、雇、工、消、去、し、て、大、部、を、出、來、上、つ、て、出、る、と、い、言、は、三、半、の、み、を、解、雇、し、
け、ん、に、工、消、去、の、善、手、を、る、と、い、出、來、さ、し、て、出、る、と、い、言、は、十、十、
十、十、解、雇、の、車、解、雇、を、満、員、の、て、出、る、と、い、中、間、解、雇、來、半、の、四、日、を、つ、ま、
あ、る、と、い、解、雇、し、て、お、さ、く、實、効、車、解、雇、の、日、十、日、半、を、ま、ら、ぬ、と、い、
語、問、し、て、西、田、氏、對、し、曰、く、「今、四、三、を、解、雇、し、て、お、さ、く、解、雇、の、善、手、
解、雇、し、て、日、本、黨、外、送、外、の、難、工、三、半、を、其、の、車、解、雇、の、難、工、解、雇、の、取、引、を、
卒、き、突、然、解、雇、し、て、お、さ、く、其、の、善、手、を、取、つ、て、出、る、と、い、の、け、や、の、難、工、
十、一、日、廿、八、日、藤、永、田、董、領、西、田、車、解、雇、の、善、手、を、る、本、黨、幹、部、解、雇、材、二、

謝！

(限、一)

財團法人協同會大阪支所

等は此際やめてもらひたい」と言つて居る西田の解雇理由は明かに
に詭辯である、前記二名の陳述に依れば彼等は事業不振を口實に
吾々兄弟の解雇を言明して居る。その半面には労働組合を潰さん
として居る事は明かであるそれは本月二日本黨の幹部岩森を突然
解雇したる事で裏書されたのである藤永田造船所は明かに本黨に
對し挑戦したのである。本黨は彼等の言明と挑戦に對し再參再四
熟考した。本黨は黨員並に藤永田造船所に在勤せる労働者兄弟の
幸福と利益を擁護する爲に藤永田造船所に對して戦を宣言する。
藤永田造船所に海勤務せる労働者兄弟よ!!!
團結は吾等の武器である、此際何等の躊躇する事なく本黨に加入
し吾等と共に策應せよ!!!

それは諸君の幸福を増進し利益を擁護し正義を守る所以である。

大正十三年十二月四日

大阪市西區西道頓堀通五丁目
十一番地

藤永田造船所

労働者諸君

立憲労働黨本部